

## 令和6年(2024年)5月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2024年5月 数量 (トン)	2024年5月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	徳島県・千葉県が主要産地です。数量はやや減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	513	245	92%	143%
2		キャベツ	千葉県・神奈川県が主要産地です。多品目の野菜少なく、需要増加により数量は減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	1,012	169	88%	201%
3		トマト	熊本県・愛知県が主要産地です。3月の天候の影響により、数量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	276	385	70%	122%
4		レタス	昨年よりも出荷が遅れ、数量はかなり減少しました。平均単価については高く推移しました。	229	193	59%	120%
5		馬鈴薯	鹿児島県・長崎県が主要産地です。九州地方の降雨続きで数量はやや減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	269	245	95%	143%
6	果実	その他柑橘	数量は増加しました。単価は平年並みに推移しました。	212	303	118%	98%
7		りんご	作柄不要による貯蔵庫への入庫減により、数量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	121	508	55%	132%
8		メロン	関東産・九州産ともに生育期の低温の影響により、数量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	194	601	66%	115%

## 【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上